町田市広報課 TEL 042-724-2101

プレスリリース「2022 年 10 月 24 日]

(計3枚)

## 第 16 回町田市市民協働フェスティバル「まちカフェ!」を開催

過去最大の 94 団体が出展し、2019 年以来 3 年ぶりに市庁舎でも開催します。 今年は、来場者がより楽しめるよう、従来のブース形式での展示や販売だけで なく、スポーツ体験・映画上映・ワークショップ等の体験型イベントを充実しま す。



※記者ボックスにイベント内容が記載されたチラシを投函しておりますので、ご覧ください。

※取材をご希望の場合、事前の連絡は不要です。

#### ■「まちカフェ!」概要

- 日 時:2022年11月26日(土)~12月4日(日)
- 場 所:町田市役所(11月26日のみ)、オンライン及び市内各地
- テーマ:仲間とつくる新たな未来~エールをつなごう心のブレンド~
- 出展団体数:94 団体(うち、市庁舎参加 76 団体)
- 専用ホームページ(https://www.machicafe.tokyo/)



昨年度のマルシェの様子

■開催初日、初の議場コンサート及びトークショー 議場において、プロのアーティストによるコンサート、町田ゆかりのパラリンピアン によるトークショーを開催します。

① 市議会議場ギター& バイオリンコンサート

時 間:午前 10 時 30 分から午前 12 時

申 込:公式 HP「まちカフェ! 市民協働フェスティバル」内の「イベント一覧」

の申込フォームに入力。

定 員:135人

演奏者:



山下 俊輔(やました しゅんすけ)氏(クラシックギター) クラシックギターデュオ「いちむじん」として演奏活動の後に現在はソロで、NHK 大河ドラマ龍馬伝紀行テーマ曲や CM、ドラマ、映画、アニメの作曲や演奏、コンサート活動で活躍。



水野 紗希(みずの さき)氏(ヴァイオリン) 2015年まで「高嶋ちさ子12人のヴァイオリニスト」のメンバーとして活躍。現在はリサイタル活動、クラシックに限らずジャンルを超えたセッションで活躍。

②ハピネスチャレンジ!パラリンピックメダリスト鹿沼由理恵さんトークショー

時間:午後1時30分から午後4時

申 込:公式 HP「まちカフェ! 市民協働フェスティバル」内の「イベント一覧」

からメールで申込。

定 員:70人

登壇者:



鹿沼 由理恵(かぬま ゆりえ)氏 町田市出身。町田第六小学校、町田第二中学校、都立山 崎高校卒業。

2016年リオパラリンピックの自転車女子タンデム個人ロードタイムトライアルにて銀メダルを獲得。2016年に町田市民栄誉彰贈呈。

#### ■竹灯籠展示

日 時:11月26日(土)から12月4日(日)

町田市内の里山等で活動する個人や地域のスポーツチーム(町田ゼルビア、ペスカドーラ町田)、その他地域活動団体が「町田 Bamboo チーム」として作成した竹灯籠を、市役所 1 階の町田駅前通り側の窓際にまちカフェ!期間中に展示します。まちだ自然エネルギー協議会と協働し、夜間は再生可能エネルギーを使用して点灯します。併せて、11 月 26 日(土)には、「ともにともす 100 の灯り」と題し、来場者が竹に穴をあけ、1 つの作品をつくるイベントも開催します。

## ▼町田市市民協働フェスティバル「まちカフェ!」とは

町田市内で活動する NPO 法人や市民活動団体、地域活動団体などが交流を深めるとともに、市民のみなさんが地域活動を始めるきっかけになることを目指すイベントです。

2019 年度までは市庁舎を会場として開催していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から手法を見直し、2020 年度に初めてオンラインと市内各地に分散して会場を設けて開催しました。

# ▼主催者

まちカフェ!参加団体及びボランティアで構成する「町田市市民協働フェスティバル実行委員会(通称・まちカフェ!実行委員会)」が主催です。

実行委員会にて選任された安倍正浩(あべまさひろ)実行委員長及び3人の副実行委員長、監事が役員となり、運営の核を担っています。

#### ▼安倍正浩(あべまさひろ)実行委員長からのコメント

これまで、時代の変化に合わせて「まちカフェ!」は様々な形で実施されてきました。コロナ下となった 2020 年度は、従来の市庁舎での大規模開催ができなくなり、初めてオンライン化しました。初の取り組みに戸惑いながらも、参加団体同士で知恵を出し合い、何とか開催にこぎつけました。オンライン化に向けた話し合いを通して、参加団体が互いの活動内容を知るきっかけができたことで、「まちカフェ!」だけでなく普段の活動においても協力し合う頻度が増えたように思います。再び市庁舎開催となった今回は、単純に以前と同じブース形式に戻すのではなく、オンラインとリアル会場のハイブリット形式にすることで、出展者も来場者も参加しやすく、誰もが楽しめる「まちカフェ!」を目指しました。現在、コロナの影響で地域のイベントが中止になることが多いですが「まちカフェ!」をきっかけに「コロナ下でもイベントを開催できるんだ」と思ってもらえると嬉しいです

■ 本件に関するお問い合わせ先 市民部市民協働推進課 課長 石田 TEL 042-724-4362